

群馬・静岡ブロック



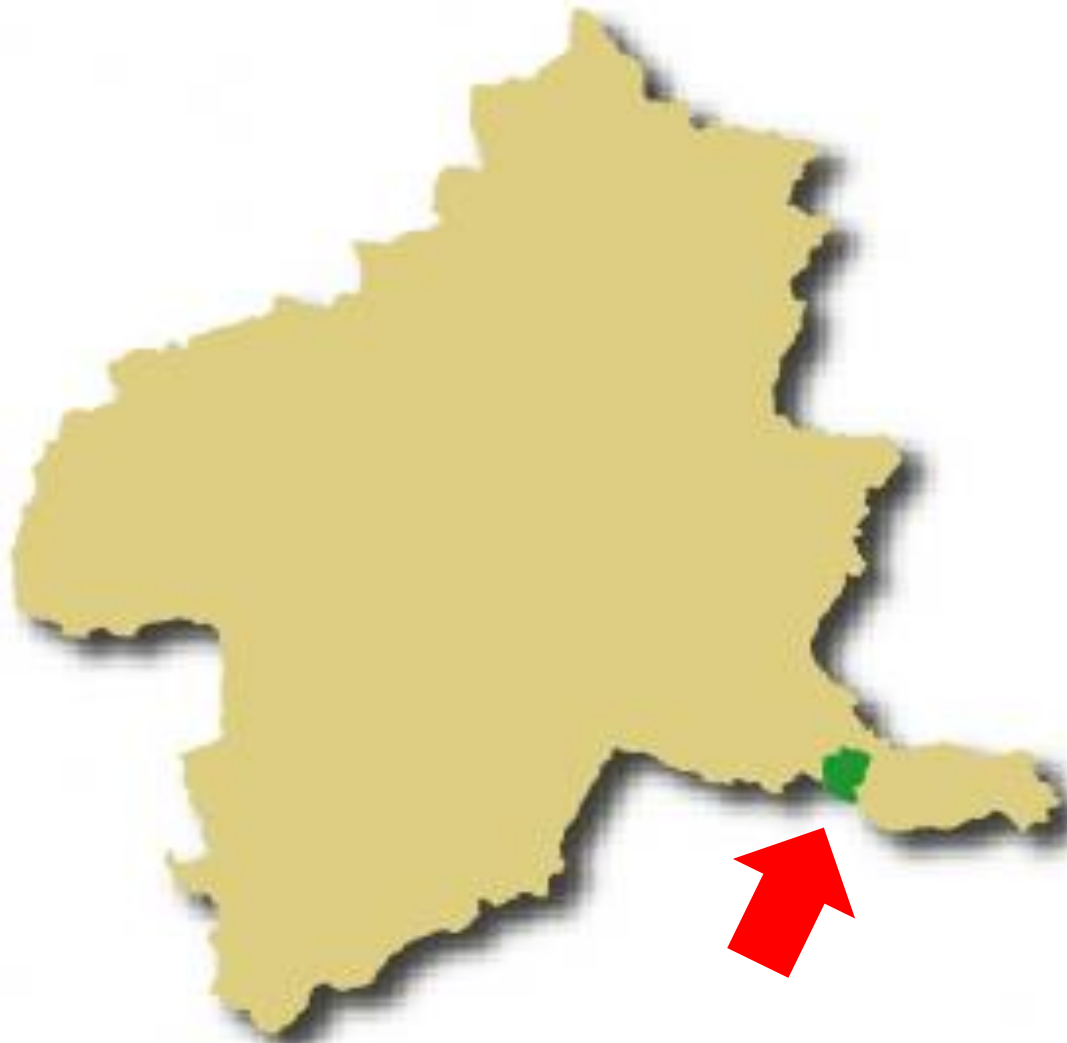
群馬県大泉町長
村山 俊明

Toshiaki Murayama

1. 現状



群馬県で一番小さな町 大泉町



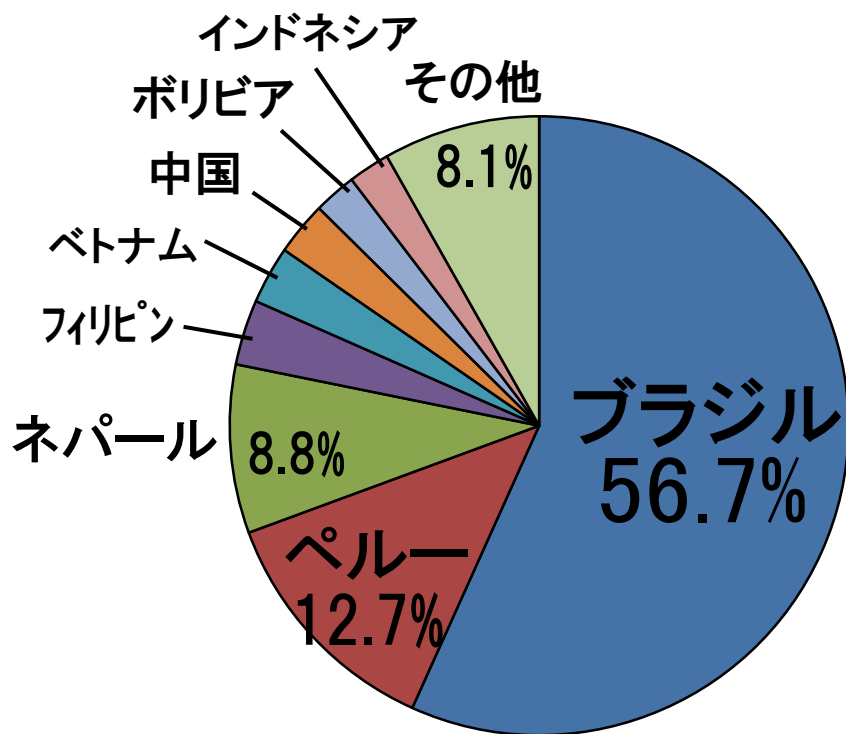
面積
18.03Km²

東西 4.9km
南北 6.3km



国籍別人口数と割合

総人口(人)	内外国人(人)	比率(%)
41,785	7,623	18.24

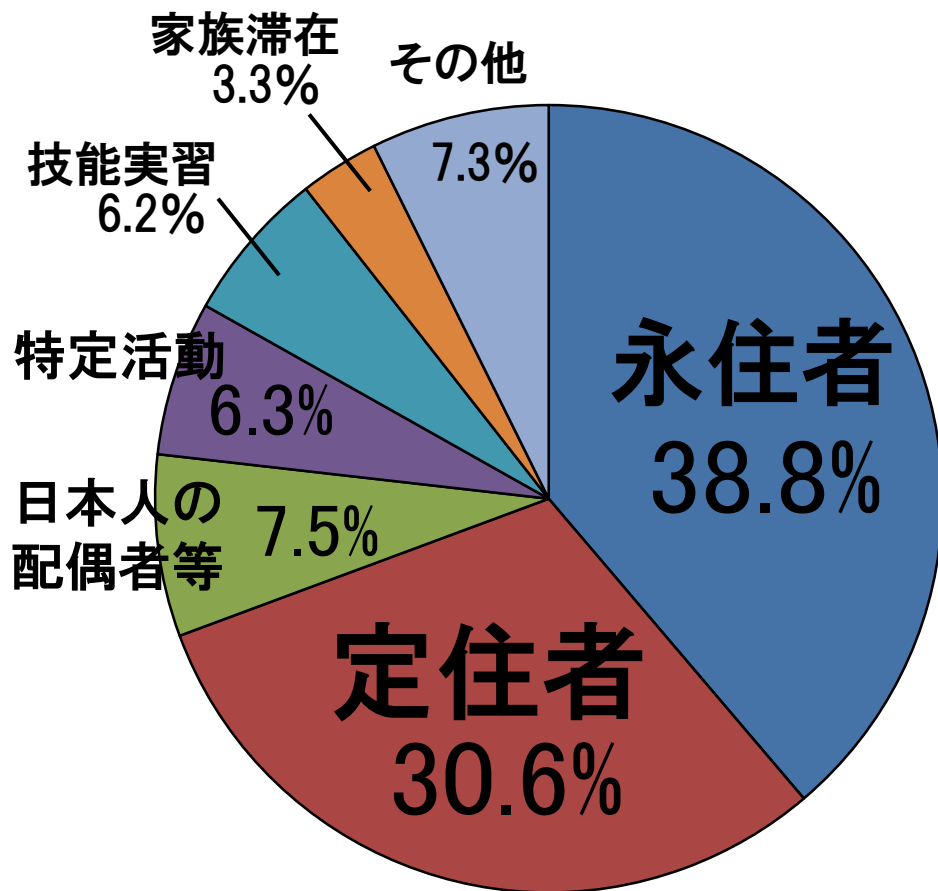


国籍	人数(人)
ブラジル	4,324
ペルー	965
ネパール	671
フィリピン	260
ベトナム	230
中国	213
ボリビア	170
インドネシア	166
その他	624
計	7,623

⇒南米系外国人が約7割を占める

(大泉町 2018. 12. 31現在)

外国人の在留資格



在留資格	人数(人)
永住者	2,956
定住者	2,330
日本人の配偶者等	569
特定活動	484
技能実習	477
家族滞在	249
その他	558
計	7,623

(大泉町 平成30年12月31日現在)



共生へ向けた取組と顔の見える関係づくり

ワールドカップを観戦



女性キーパーソン
との懇談会



熊本地震での支援物資搬出



多言語医療問診票の提供



2. 課題

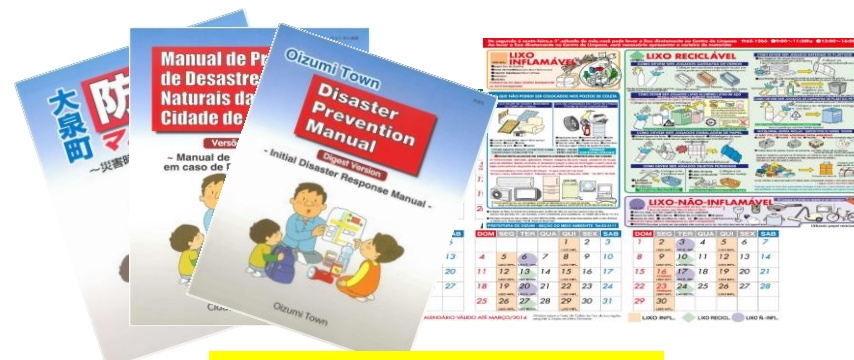


課題

全て町単独支出の外国人対応経費



外国人相談窓口



翻訳物

その他経費を含めると

約1億円

(H29決算ベース)



日本語指導助手

課題

限られた通訳対応

■ 国籍数 最大82か国(浜松市) ※ 大泉町:44か国

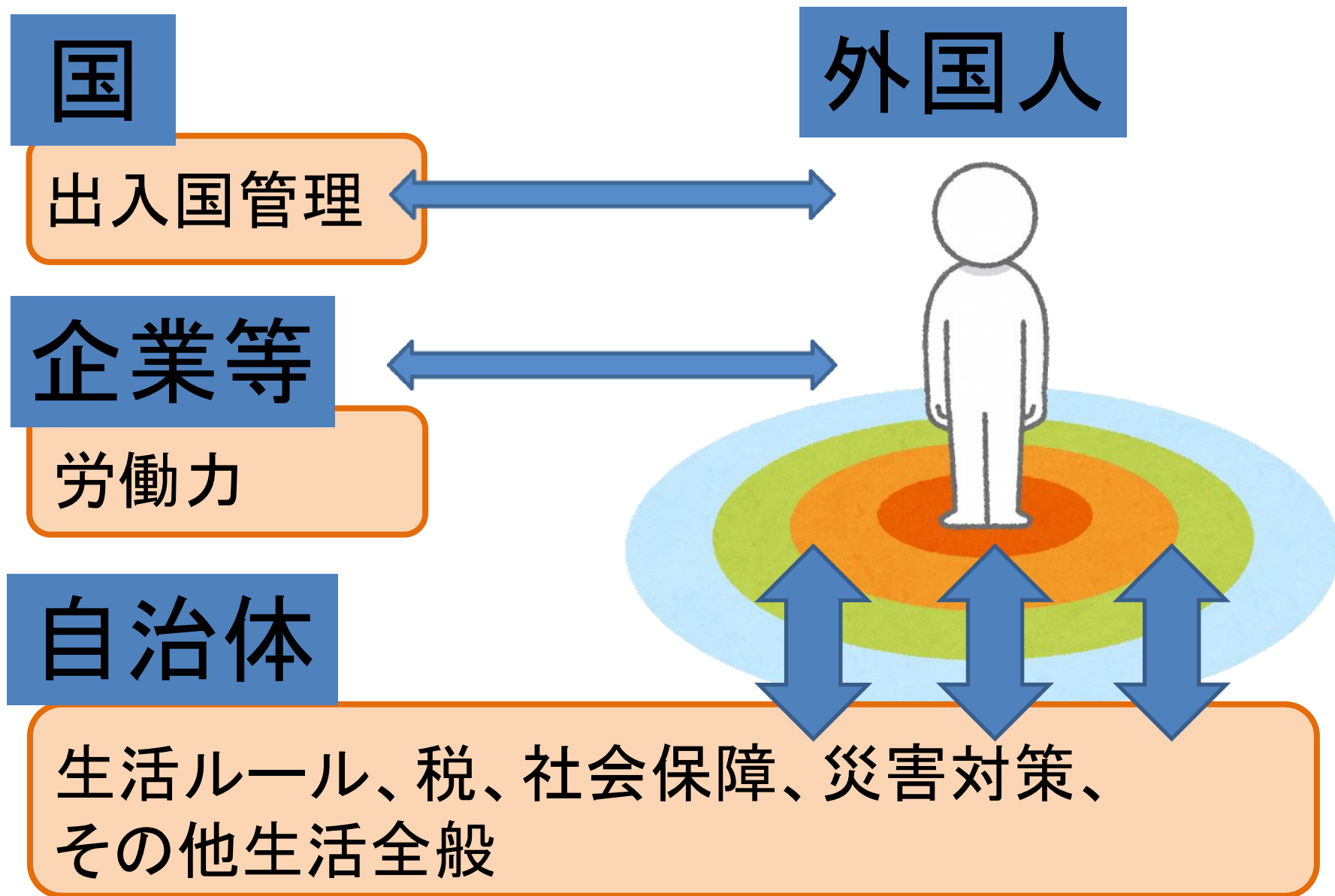
■ 通訳対応状況

言語	通訳対応 都市数	通訳対応 都市割合	大泉町
ポルトガル語	15	100%	○
英語	12	80.0%	
スペイン語	11	73.3%	○
中国語	7	46.7%	
タガログ語	2	13.3%	

(外国人集住都市会議 平成30年4月1日現在)

課題

自治体だけでは限界



3. 課題解決のために



■ 財政支援

外国人住民にかかる経費は、国が直接的に財政支援を行う

■ 効果的な情報発信

「やさしい日本語」も含めた多言語対応を行う
外国人が情報にアクセスできるよう発信・周知を行う

■ 支援体制の構築

国・企業等・地方自治体が、それぞれ責任を担い、
外国人を支援する体制を構築する

支援体制の構築

それぞれが責任を担い
連携して外国人を支援する

